

Gemba Reporter

セットアップガイド

社内 LAN 環境が無い場合、ステップ3・4はスキップして下さい。

- ステップ1 SSL 証明書の登録
- ステップ2 ベースステーションにアクセス
- ステップ3 ベースステーションの IP アドレス登録(社内 LAN)
- ステップ4 社内 LAN 接続でログイン
- ステップ5 スマートカウンタに給電
- ステップ6 スマートカウンタの登録

ステップ1

SSL 証明書の登録

使用するもの:お客様のパソコン

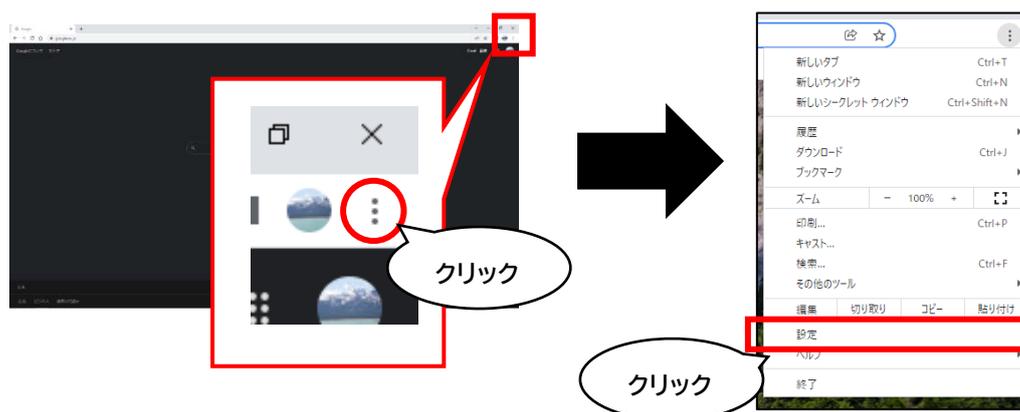
準備する情報:

ベースステーションに割り当て可能な IP アドレス※

※貴社のシステム管理者様にご確認下さい。

このステップは省略可能です。しかし、Gemba Reporter の各種操作に利用する Google Chrome 上に警告メッセージが表示されること、「保護されていない通信」と表示されること等が望ましくない場合は、以下の手順に沿って、お使いのパソコンに SSL 証明書を登録して下さい。

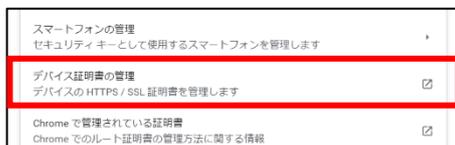
- ① Gemba Reporter の各種操作に利用するパソコン(以下、パソコン)を立ち上げ、当社 HP よりダウンロード可能※¹ な圧縮ファイル(RootCA.zip)を任意の場所に保存し、解凍。→「ルート証明書ファイル(RootCA.cer)」が表示されたら、任意の場所に保存。
※1) 当社 HP URL <https://www.line.co.jp>
- ② パソコン上で Google Chrome を立ち上げ、「設定」ページを開く。



- ③ 画面左の「プライバシーとセキュリティ」をクリック。次に「セキュリティ」をクリック。

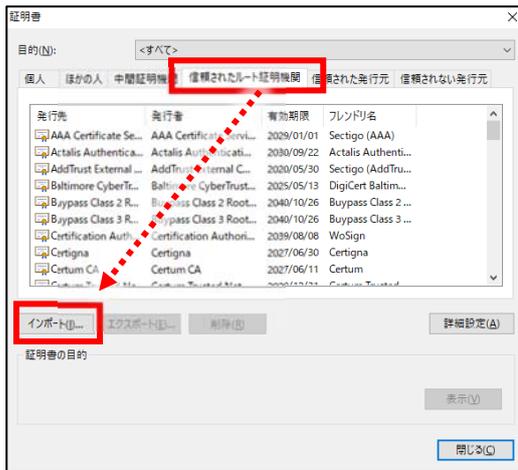


- ④ 「デバイス証明書の管理※²」をクリック。



※2) Google Chrome バージョン「110.0.5481.178(Official Build) (64 ビット)」の場合

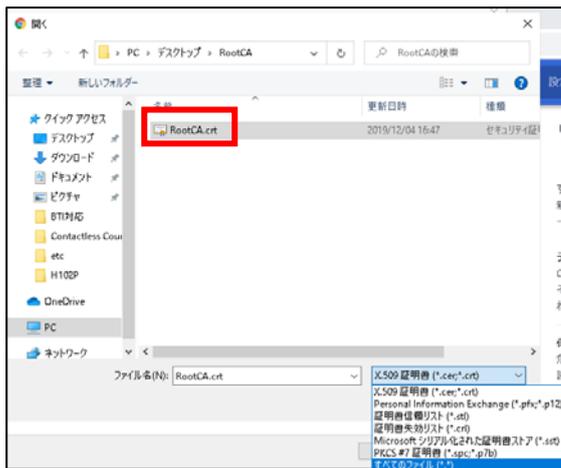
- ⑤ ポップアップ表示された「証明書」ウィンドウ上で、「信頼されたルート証明機関」タブを選び、「インポート」ボタンをクリック。



- ⑥ 起動した「証明書のインポートウィザード」にて、「次へ」をクリック。



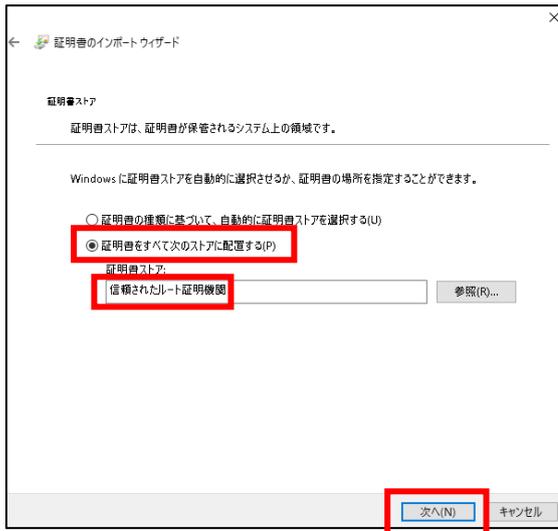
- ⑦ 「参照」をクリックし、①で保存した『RootCA.cer』(=ルート証明書ファイル)を選択。



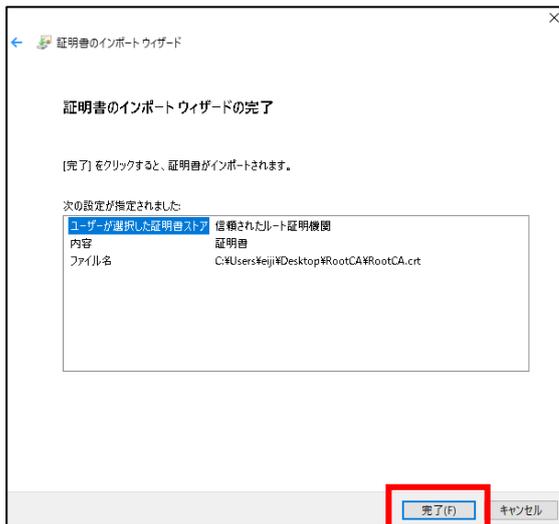
- ⑧ 「次へ」をクリック。



- ⑨ 「証明書ストア」ウィンドウにて、「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択。
「信頼されたルート証明機関」を選択し、「次へ」をクリック。



- ⑩ 「完了」をクリック。



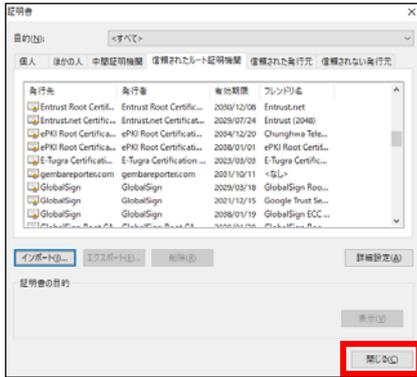
- ⑪ セキュリティ警告(又は Security Warning)が表示された場合、「はい(又は Yes)」をクリック。



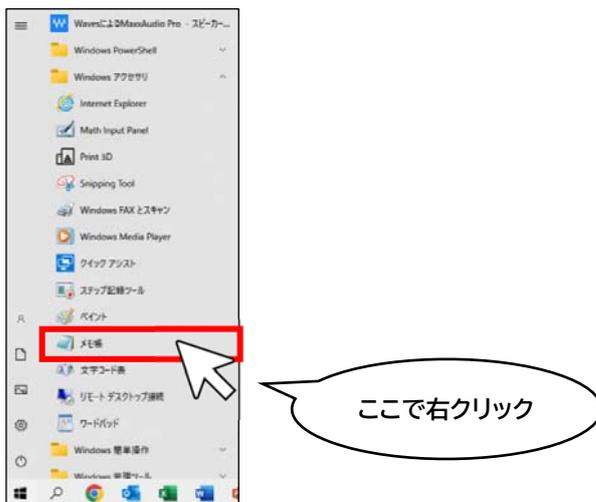
- ⑫ 以下のメッセージがポップアップ表示されたら「OK」をクリック。



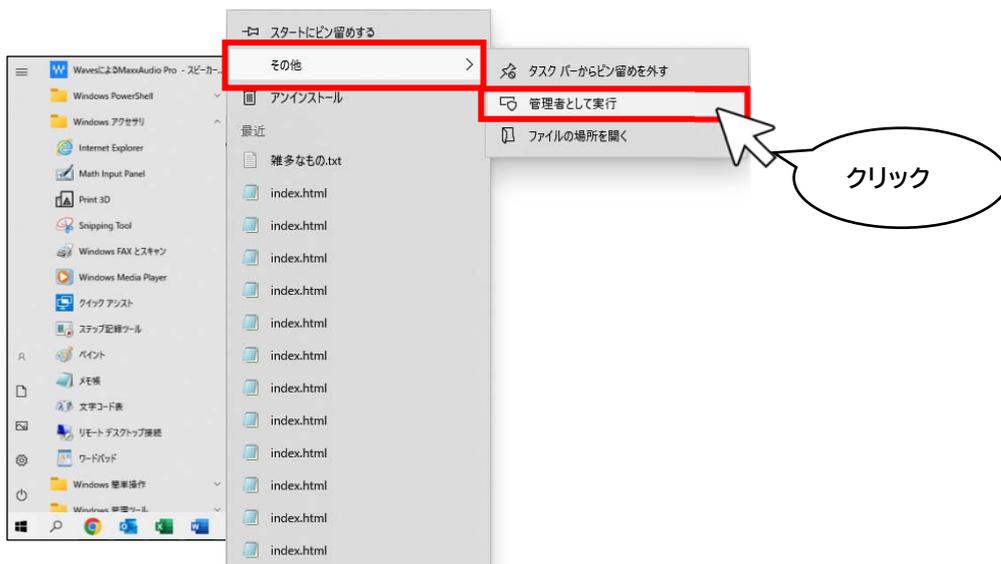
- ⑬ 「閉じる」をクリック。



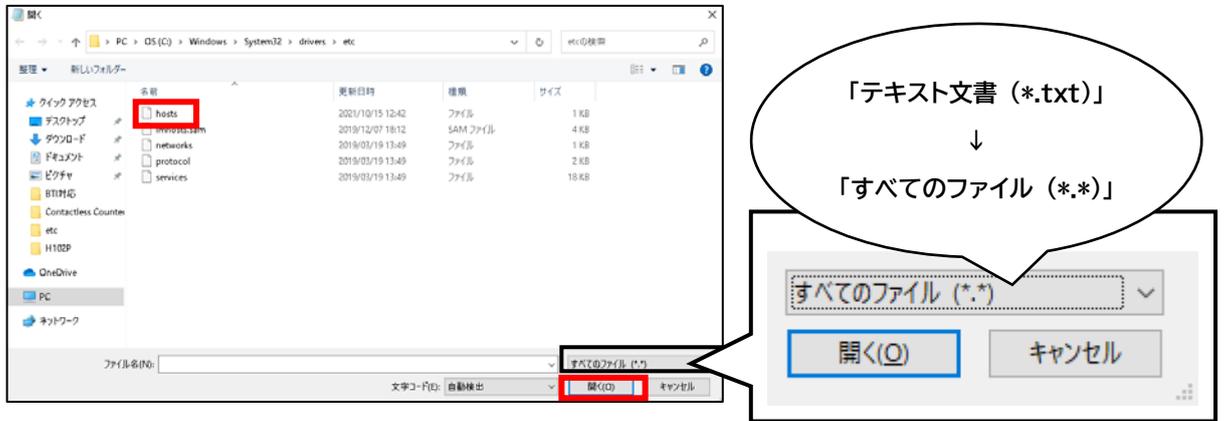
- ⑭ パソコンの「スタートメニュー」から「Windows アクセサリ」をクリックし、「メモ帳」が表示されたら右クリック。



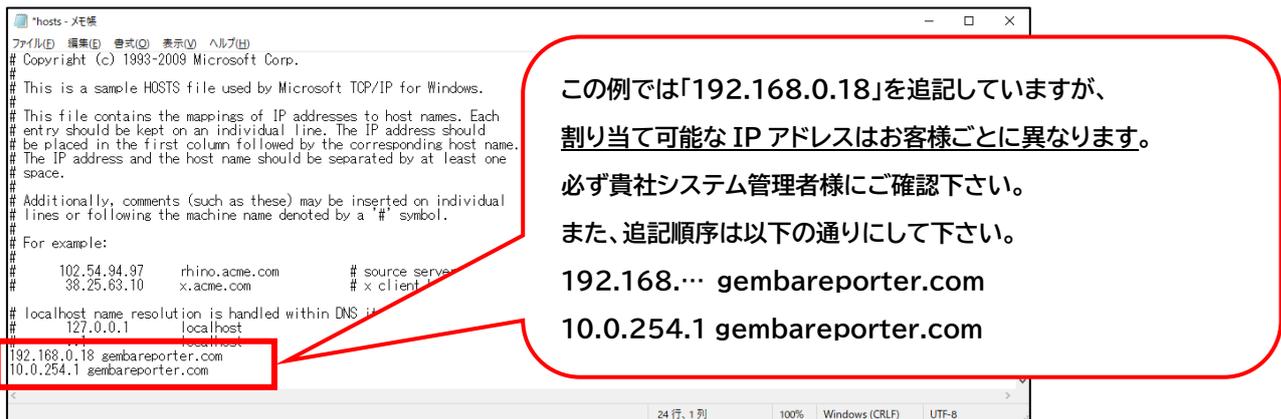
- ⑮ 「その他」をクリックし、「管理者として実行」をクリック。



- ⑩ 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」が表示されたら「はい」をクリック。
- ⑪ メモ帳が起動したら、「ファイル」→「開く」をクリック。
- ⑫ パソコン上の「etc フォルダ」にアクセス※。
- ⑬ ファイルの種類を「すべてのファイル(*.*)」としたら表示されるファイル「Hosts」を開く。



- ⑭ 「ベースステーションに割り当て可能な IP アドレス」と、ベースステーションの識別番号 (IP アドレス)「10.0.254.1」、そしてドメイン名「gembareporter.com」を追記※。



※ベースステーションに割り当てる IP アドレスと gembareporter.com の間に半角スペースを1つ入れる。

※10.0.254.1と gembareporter.com の間に半角スペースを1つ入れる。

- ⑮ 上書き保存し、ファイルを閉じる。

補足：
 ベースステーションは https 方式による通信を行います。このため、ベースステーションが各デバイス(パソコン・スマートフォン等)と情報のやり取りをする際、その通信内容は暗号化されます。
 しかし、パソコンからベースステーションにアクセスする際、Google Chrome 上には「警告メッセージ」が表示されます。これは「第三者機関の SSL 証明書」が未発行によるものです。
 パソコンに当社発行の SSL 証明書を登録頂くことで、警告メッセージは表示されなくなりますが、表示されても特に問題が無い場合、SSL 証明書の登録は不要です。ステップ1は行わず、ステップ2に進んで下さい。

ステップ2

ベースステーションにアクセス

使用するもの:お客様のパソコン、ベースステーション

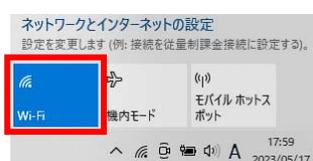
Gemba Reporter の初期設定を行うために、ベースステーションにアクセスします。

- 有線 LAN 接続している場合、Ethernet ケーブルを抜いてから、手順①に進んで下さい。
- 無線 LAN 接続している場合、そのまま手順①に進んで下さい。

- ① ベースステーションに電源を入れる。
- ② パソコンの画面右下のアイコン( または )をクリック。



- ③ Wi-Fi をクリックして ON にする。(青くなれば ON 状態)



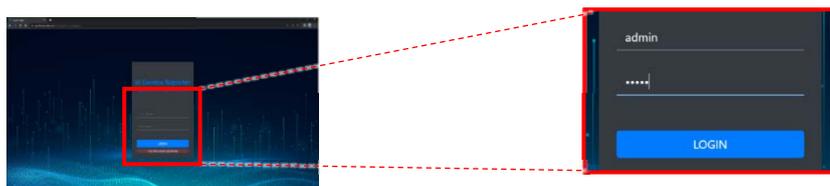
- ④ アクセスポイント名の一覧から、「LS_GEMBA_BS」を選び、「自動的に接続」にチェックが入っているのを確認して「接続」をクリック。

次にパスワード「Gemba1234※1」を入力し、「次へ」をクリック。



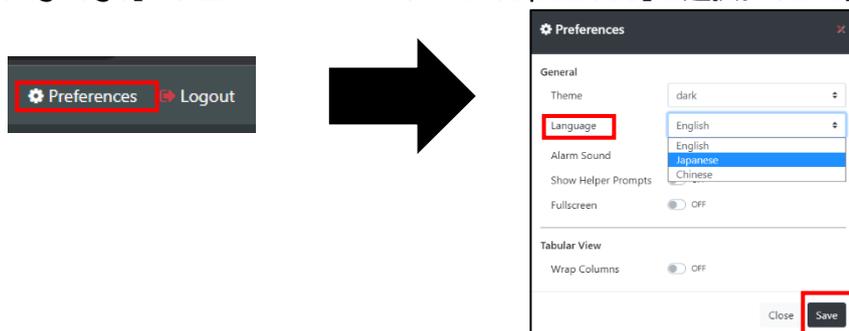
※1) アクセスポイント名「LS_GEMBA_BS」とパスワード「Gemba1234」は初期値です。
Gemba Reporter にログイン後、編集可能です。

- ⑤ 「LS_GEMBA_BS」に接続されていることを確認。
- ⑥ Google Chrome を立ち上げ、URL 入力欄に「gembareporter.com」を入力。
※SSL 証明書を登録していない場合は、ベースステーションの識別番号(IP アドレス)
「10.0.254.1」を入力。
- ⑦ Gemba Reporter のトップ画面(ログイン画面)にて、管理者用の Username と Password※2 を入力。次に LOGIN ボタンをクリック。



※2) 工場出荷時の Username と Password はどちらも「admin」です。

- ⑧ 表示言語を英語から日本語に代えるために、画面右上の「Preference」をクリックし、「Language」のドロップダウンリストから「Japanese」を選択。「Save」をクリック。



☆ネットワーク環境(社内 LAN)が無い場合、ステップ 5 に進んで下さい。

ステップ3

「ベースステーションの IP アドレス登録(社内 LAN)」

使用するもの:お客様のパソコン、ベースステーション

準備する情報:

ベースステーションに割り当て可能な IP アドレス※

ゲートウェイ IP アドレス※

※貴社のシステム管理者様にご確認下さい。

有線 LAN 接続している場合、ケーブルを抜いてから手順①に進んで下さい。

- ① 画面左上のメニューアイコン  をクリック。
(ア)メニューの一覧から「詳細設定」>「システム」をクリック。



- ② 「システム管理」ページにて、「ネットワーク設定」をクリック。



- ③ 「IP 設定」のドロップダウンボタンをクリックし、「Static」を選択。



- ④ 「IP アドレス」欄に 192.168.0.0～192.168.255.255 の中からベースステーションに割り当て可能な IP アドレス※1 を入力。
※1) システム管理者様にご確認下さい。
- ⑤ 「ゲートウェイ IP」欄には、該当する IP アドレス※2 を入力。
※2) システム管理者様にご確認下さい。一般的には社内 LAN を構成するルータの IP アドレスです。(例:192.168.0.1)
- ⑥ 画面右上の「適用/保存」ボタンをクリックして設定完了。
- ⑦ Gemba Reporter からログアウトし、ベースステーションとの無線接続を切る。

ステップ4

社内 LAN 接続でログイン

使用するもの:お客様のパソコン、Ethernet ケーブル、ベースステーション

- 【有線 LAN 接続する】 Ethernet ケーブルをパソコンに接続してから手順①へ。
 - 【無線 LAN 接続する】 パソコンが社内 LAN に接続していること確認してから手順②へ。
- ① ベースステーションの LAN ポート(向かって左側のモジュラージャック)に LAN ケーブルを挿入し、お使いのパソコンが社内 LAN に接続していることを確認。
- ② Google Chrome のアドレスバーに <https://gembareporter.com> と入力し、ログイン。

ステップ5

スマートカウンタに給電

使用するもの:スマートカウンタ

- ① スマートカウンタのネジ端子 No.17・18 に電源電圧を入力。
端子 No.17 = 電源のプラス側(DC12V) 端子 No.18 = 電源のマイナス側(GND)
- ② スマートカウンタの無線インジケータが赤色または橙色に点灯するのを確認。

重要！！

スマートカウンタの登録は1台ずつ行います。複数台のスマートカウンタを登録する場合でも、給電は1台ずつ行うことが推奨されます。

ステップ6

スマートカウンタの登録

使用するもの:お客様のパソコン、ベースステーション、スマートカウンタ

- ① メニューアイコン  をクリックし、「詳細設定」→「クラスター」の順にクリック。



- ② 「有効なクラスタ」の  マークをクリック。



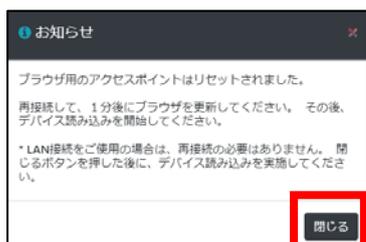
- ③ 「デバイス読み込み」ウィンドウで「許可」をクリック。



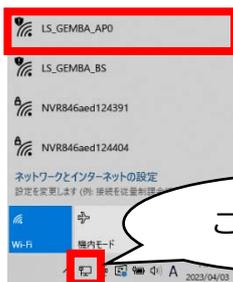
- ④ 「アクセスポイントの更新許可」ウィンドウで「続行」をクリック。



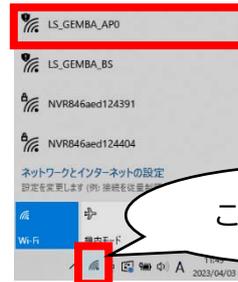
- ⑤ 「お知らせ」ウィンドウで「閉じる」をクリック。



- ⑥ パソコンの画面右下の  または  をクリックし、「LS_GEMBA_AP0」が立ち上がっていることを確認。



ここをクリック。



ここをクリック。

- ⑦ 「クラスター詳細設定」に戻り、 マークをクリック。



- ⑧ 「デバイス読み込み」ウィンドウで「開始」をクリック。
⑨ 追加可能なスマートカウンタが検出され、そのスマートカウンタの MAC アドレスが表示されるのを確認。

「追加」ボタンをクリック。



MAC アドレス(例)

- ⑩ 「追加」ボタンがチェックマークに変われば、追加完了。「閉じる」をクリック。



チェックマーク

- ⑪ 「お知らせ」ウィンドウの「閉じる」をクリックして、スマートカウンタ1台の追加作業は終了。



補足:

Gemba Reporterを円滑にご利用頂くために、スマートカウンタへの「ラベル貼付」を推奨いたします。

スマートカウンタの外装には、各個体を識別する情報(デバイス名、MAC アドレス等)がありません。このため、ベースステーションへの登録後、すぐにスマートカウンタ本体に「デバイス名」等を示すラベルを貼付し、各スマートカウンタを識別できるようにして下さい。

追加したスマートカウンタの名称(デバイス名)は「デバイス表示」をクリックすると確認・編集頂けます。

The image shows a two-step process in the Gemba Reporter web interface. The top screenshot shows the 'Cluster Details' page with 'Device Display' buttons highlighted in red. A callout bubble says 'Click any one (both are OK)'. A large white arrow points down to the second screenshot, which shows the 'Device List' table. In this table, the 'Device Name' column and the 'Edit' button in the 'Device Name' column are highlighted in red. A callout bubble points to the 'Edit' button with the text 'Change device name'. Below the table, a modal window is shown with 'Device Name' and 'MAC 1' displayed, and an 'Edit' button highlighted in red.

いずれかをクリック
(どちらでも OK)

デバイス名	デバイスタイプ	ノードID	デバイス状態	デバイス名の変更
MAC 1	スマートカウンタ	15f4b189a	アクティブ	編集
MAC 2	スマートカウンタ	15f4b189b	アクティブ	編集
MAC 3	スマートカウンタ	15f4b189c	アクティブ	編集
MAC 4	スマートカウンタ	15f4b189d	アクティブ	編集
MAC 5	スマートカウンタ	15f4b189e	アクティブ	編集
MAC 6	スマートカウンタ	15f4b189f	アクティブ	編集
MAC 7	スマートカウンタ	15f4b18a0	アクティブ	編集
MAC 8	スマートカウンタ	15f4b18a1	アクティブ	編集

デバイス名の変更

編集

デバイス名

MAC 1